

かがしみず 創刊号

加賀清水だより



発行：2007年12月

作成：千葉県、佐倉市、印旛沼流域水循環健全化会議

千葉県、佐倉市と印旛沼流域水循環健全化会議では、「みためし行動市街地・雨水浸透系」として、加賀清水のわき水を守る活動を行っています。その一つとして、このたび、この加賀清水だよりを発行することとなりました。年2回程度の発行を考えており、地元の皆さまと一緒に活動していきますので、よろしくお願いいたします。



加賀清水ってどんなところ？

江戸時代、佐倉城の城主・大久保加賀守忠朝が、このわき水を好んで飲んでいたので『加賀清水』という名前になったといわれています。

水の少ないこの地域の人々にとって、豊かに流れる加賀清水のわき水は、生活を支えるとても大切なものでした。

現在でも、遊び場として、地域のコミュニケーションの場として親しまれています。そして、地元の方々による清掃などの自主的な活動によって、この加賀清水の風景は保たれています。

しかし、近年はわき水が涸れてしまう日が見られるようになりました。なぜ、涸れるようになったのでしょうか。



▲わき水が涸れて水量が減少した湧水池（1999年2月）

わき水が豊富な時の湧水池



なぜ、わき水が涸れてしまうの？

かつて畑や緑だったところに住宅が建ち並び、地面がコンクリートやアスファルトに覆われて、わき水の元となる雨水が地下にしみこまなくなったためです。



かつての加賀清水周辺には、多くの畑と緑がありました。



現在では、住宅が建ち並び、地面はコンクリートやアスファルトに覆われています。

⇒地面がアスファルト化

⇒雨水が地下にしみこまない

⇒わき水が減少

わき水を増やすには…

雨水を地下にしみこませる対策が必要！！

そのためには…裏面へ



加賀清水のためにできること…
雨水浸透マスってなんだろう？

加賀清水のためにできること、そのひとつは“**雨水浸透マスの設置**”です。
雨水浸透マスを設置することで、地下にしみこまなくなった雨水を以前のようにしみこませることができます。
千葉県や佐倉市では、地元の方々に雨水浸透マスの設置を呼びかけるとともに、歩道の透水性舗装[※]整備を実施しています。

※透水性舗装：道路面に降った雨水を地下にしみこませることが出来る舗装

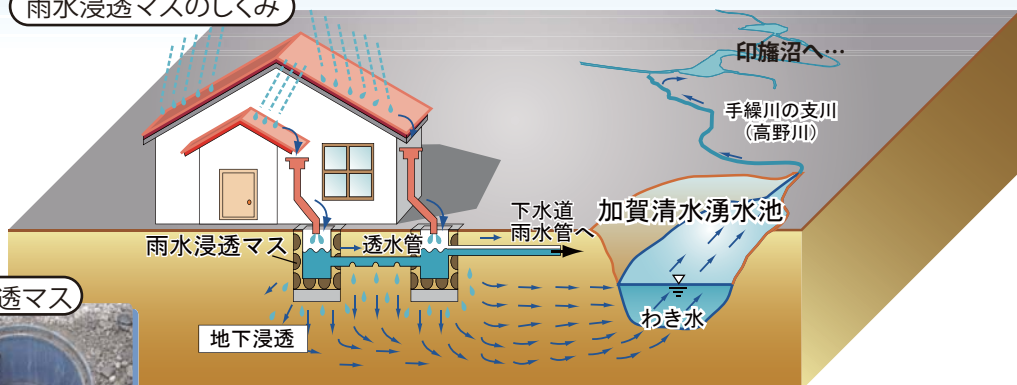
加賀清水のわき水は、手繰川の支川である高野川を経て、やがては印旛沼まで流れていきます。

わき水はよごれの少ないきれいな水です。

加賀清水をまもることは、印旛沼へ流れるきれいな水を増やすことでもあり、印旛沼の水質をよくすることにつながります。

雨水浸透マスのしくみ

雨水浸透マス



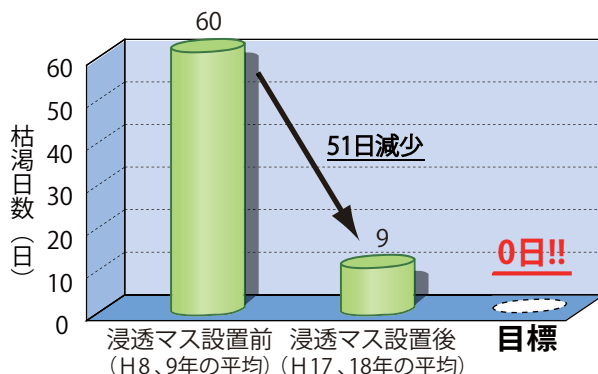
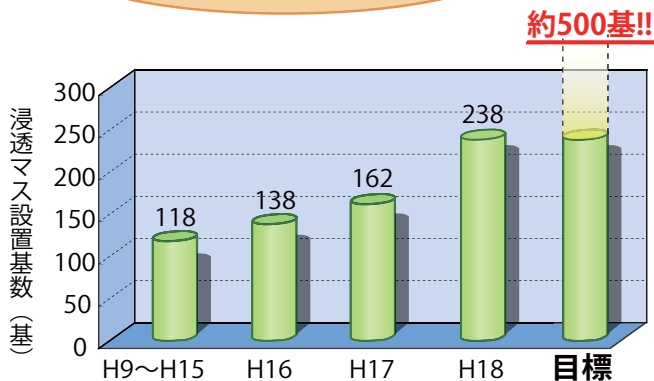
雨水浸透マスで地下に浸透した雨水は、地下を通してわき水となります。



雨水浸透マスはどんどん
増えてきているよ！



雨水浸透マスのおかげで
わき水が涸れる日数が減っているよ！



地元の皆さまの協力により、雨水浸透マスの設置基数は増えました。その結果、わき水の涸れる日数は大幅に減りました。しかし、まだ目標は達成できていません。

加賀清水を、印旛沼をまもるためには、今、皆さまの力が必要です！

あなたも、加賀清水を守る活動「わき水みまもり隊 (仮称)」に参加してみませんか？



わき水みまもり隊 (仮称) 隊員募集！！

現在、隊員を募集しています。みんなで一緒に加賀清水のわき水を守りましょう！

【連絡先】

千葉県印旛地域センター調整課 担当：高山・篠原
電話：043-483-1146 FAX：043-485-3759
mail：k.shnhr20@ma.pref.chiba.lg.jp

千葉県県土整備部河川環境課 担当：鈴木
電話：043-223-3155 FAX：043-221-1950
mail：kawakan2@mz.pref.chiba.lg.jp



- ・問題解決に向かって一緒に考えたい！
- ・加賀清水だよりの編集をしてみたい！
- ・加賀清水が好き！
- ・雨水浸透マスを設置したい！
- ・なんでもいいから何かやってみたい！

…などなど

右記までお気軽にご連絡下さい。

印旛沼の情報が盛りだくさんのホームページ“いんばぬま情報広場”も是非ご覧下さい。
トップページ→みためし行動→浸透系 の順で加賀清水のとりくみをご覧ください。

いんばぬま 浸透系

WEB検索